

2020 年度 開成中学校 国語 解答

大問一

問一 低学年頃までは読書好きだったが、三年生で人気者のひなっちと遊び、友達が増え、皆で盛り上がる楽しみを知るうちに、寂しそうに見られる読書から遠ざかった。

問二 心の通い合う本当の友人という意味ではなく、ただいつも一緒にいる友達だという意味。

問三 カナより目立って彼女を刺激すべきでないと直感し、カナのプライドの高さや強引さを否定せず気づかないふりをして、従順にしていることが安全だという思い。

問四 希望の楽器などないことを強調することで、カナの選択に委ねる態度を示すため。

問五 まやまやに負けたとは認めがたく、小磯をばかにして、カナの小磯への告白を冗談でからかってしたことだと感じさせることで、自分の自尊心を守りたかったから。

大問二

問一 ①唱歌 ②由来 ③高官 ④美談 ⑤功 ⑥成語 ⑦側近

問二 古来からの美談をそのまま信じるのではなく、疑問を持ち、実際にやらせてみて真偽を確かめようとする態度。

問三 日中、明るくて読書しやすいときには本を読まず、夜の困難な読書に備えて、蛍を捕ったり降雪のないことを嘆いたりしているのが皮肉に感じられる点。